

## 地域合同がんセンターボード・特別セミナー【札幌医科大学】

札幌医科大学では、1月21日(木)18時から小樽掖済会病院におきまして、「地域合同がんセンターボード・特別セミナー」を開催し、34名の同病院及び近隣の医療機関の医療関係者にご参加いただきました。

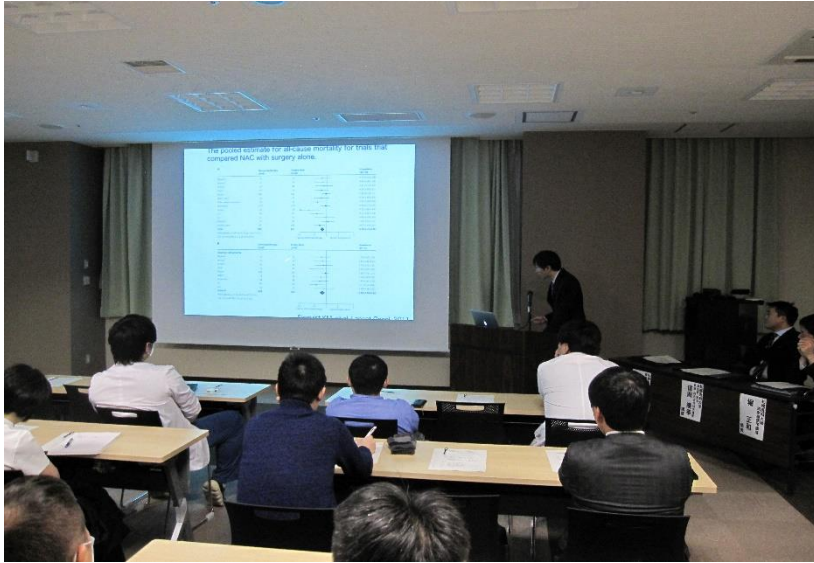
第1部の「がんセンターボード」では、小樽掖済会病院 勝木消化器病センター長を座長に「食道がんに関する症例検討、意見交換」として、同病院からの提供していただいた症例をもとに、札幌医科大学の内科、外科及び放射線の医師と意見交換や治療方法の検討を行いました。



第1部 がんセンターボード「食道がんの症例検討・意見交換」

第2部の「特別セミナー」では、札幌医科大学放射線医学講座坂田教授を座長に「食道がんに関する最新治療」と題して、

- (1)食道がんに関する内科治療 札幌医科大学腫瘍・血液内科学講座 大沼助教
  - (2)食道がんに関する内科治療 札幌医科大学消化器外科講座 信岡講師
  - (3)食道がんに関する放射線医療 札幌医科大学放射線医学講座 堀 助教
- が、それぞれの専門領域について説明しました。



札幌医科大学腫瘍・血液内科 大沼助教



札幌医科大学消化器外科 信岡講師



札幌医科大学放射線医学講座 堀 助教

ご参加いただいた皆様からは、「院内の症例がフィードバックできるよい機会だった。」  
「バランスよく企画された内容で参考になった。」「食道がん治療の潮流やバリエーション  
を総論的に学ぶことができ大変有意義だった。」「治療の現状がわかり勉強になる。」など、  
とても好評のうちに終了することができました。